

リレーションコンシェルジュ会員規約

本規約は、一般社団法人ファタリタ(以下「ファタリタ」という)が運営するリレーションコンシェルジュ(以下「RC」という)の資格制度および、RC が提供可能な各種サービス(以下、総称して「本サービス」という)に関わる責任範囲、利用料金の支払い、活動、その他の条件を定めるものです。

第1条 定義

- 「RC」とは、ファタリタが提供する認定資格制度を活用して、顧客に対し、サービスを提供する人を指します。RC は、キャリアリレーションコンシェルジュ(CRC)、パートナーリレーションコンシェルジュ(PRC)、ファミリーリレーションコンシェルジュ(FRC)があります。
- 「会員」とは、本規約に従ってファタリタに対して会員登録をした人を指します。

第2条 各サービスの概要

本サービスの概要は以下の通りです。

- ファタリタはRC に対して、オンラインカウンセリングサービスを提供します。オンラインカウンセリングサービスは、電話、チャット、メールおよびテレビ電話機能など、ファタリタが提供するカウンセリングシステム基盤を指します。この基盤には、LINE トーク CARE、電話カウンセリングサービス「インテリンク」等が含まれますが、この限りではありません。
- コミュニケーション診断は、個人向けサービスで、診断テストとカウンセリングを組み合わせた、顧客コミュニケーション傾向を診断・分析するサービスです。

第3条 RC 登録と利用資格

- RC 制度への登録は、ファタリタの推薦、もしくはファタリタが別途認定する代理店の推薦がなければすることはできません。
- 暴力団等の反社会的勢力の関係者でなく、また、法令違反あるいは公序良俗違反行為等、反社会的活動を行ったことがないことが条件となります。
- RC は、ファタリタが提供する教育プログラムを受講し、適性を認められたものでなければ、登録を行うことができません。
- ファタリタは、RC との契約をいつでも解除することができるものとし、その理由については開示いたしません。また、契約解除の結果本サービスを利用できないことにより損害が発生した場合も、ファタリタへの損害賠償の請求はできません。

第4条 RC の義務

RC は、本サービスを利用するにあたり、以下の義務を負うものとします。

- 会員および RC の個人情報は予め規定をされた利用目的以外での利用については禁止されてい

ます。また、本サービスを通じて入手した情報の改ざん、消去、流用、第三者への漏洩をしてはなりません。

2. 本サービスの利用中又は利用後において、顧客もしくは他の会員もしくは RC との間でトラブルが発生した場合、顧客または第三者に損害が生じた場合、会員、RC、顧客の責任と負担において解決させるものとし、ファタリタ関係者に対し損害賠償の請求はできないものとします。
3. 他の会員、RC、ファタリタ又は第三者の著作権、商標権等の知的財産権その他の財産権、プライバシー又は肖像権を侵害する行為をしてはなりません。
4. RC たる地位について、いかなる形であるかを問わず第三者に譲渡、貸与、提供、販売、名義変更等をしてはならず、また質権の設定その他の担保に供する行為をしてはなりません。
5. 有害なコンピュータプログラム等を送信又は書き込む行為、その他会員もしくは第三者の設備等又はファタリタの設備の利用又は運営に支障を与える行為をしてはなりません。
6. 上記各号の他、本規約に反する行為、法令、公序良俗に反する行為、本サービスの運営を妨害する行為、その他の会員、ファタリタ又は第三者に不利益を与える行為をしてはなりません。
7. 他の会員、RC、ファタリタ又は第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と負担においてその損害を賠償しなければなりません。
8. 本サービスに関して生じたトラブルの調査の為にファタリタが要請した場合、その調査に協力しなければなりません。
9. RC は、ファタリタが定めている初年度費用の 30 万円（税抜）および、次年度以降の更新時に更新費用の 12 万円（税抜）をファタリタに支払わなければなりません。支払いが 1 か月以上滞納された場合、ファタリタは予告なく、システム利用および本サービスの利用を差し止めることができるものとします。また、入金された金額に関しては一切の返金には応じません。
10. RC は、本サービスが提携会社やシステムプラットフォームで提供されていることを理解し、途中退会を行うことはファタリタおよび提携会社に損害を与えることを理解し、契約期間中は退会できないことを認識しなければなりません。
11. 本サービスを利用する為に必要な電話料金、プロバイダに支払う接続料金等は RC がこれを負担しなければなりません。

第 5 条 退会禁止と債務履行義務

1. RC は、本サービスが提携企業等の連携により成立しているサービスであるため、契約期間中は退会することができません。
2. ファタリタが退会処分又は本サービスを利用停止した RC であっても、利用料金支払債務および、その他の債務の履行を免れません。

第 6 条 免責事項等

ファタリタは、以下の事項につき、一切その責任を負いません。

1. ファタリタもしくは連盟が会員に提供する本サービスで共同利用するデータについての完全性、

正確性、適法性、有用性等

2. ファタリタもしくは連盟の故意又は重大な過失以外の事由による会員の蓄積した情報の消失、他者による改ざん
3. ファタリタもしくは連盟の故意又は重大な過失以外の事由による会員のパーソナルコンピュータ等へのウイルス等の悪意あるプログラムの侵入
4. ファタリタもしくは連盟の故意又は重大な過失以外の事由による、本サービスの利用に起因して生じた会員間の紛争、会員間の個々のやりとりに関する個別の紛争、事故又は被害
5. 本サービスの中断又は中止
6. 本規約をお読みいただかなかつたことにより RC に生じた不利益
7. 届出連絡先に対するファタリタもしくは連盟から会員への通知、連絡等の延着又は不着
8. RC の利用する機器・ソフトウェア等の環境、通信環境等に起因する損害

第7条 中断・中止

ファタリタもしくは連盟は、以下のいずれかに該当すると判断した場合、本サービスの全部又は一部を一時的に中断し又は恒久的に中止する場合があります。この場合、原則として事前にホームページ等にて告知しますが、緊急の場合には告知なしに行うことがあります。

1. システムの保守を定期的に又は緊急に行なう場合
2. 電気通信事業者が電気通信サービスを中止した場合
3. 火災、停電、電力制限、地震、津波、噴火、洪水、台風、高潮、戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議、その他当社の責に帰さない事由により本サービスの提供が不能又は著しく困難となる場合
4. 運営上又は技術上の理由により、一時的な中断を必要とする場合
5. 行政その他より本サービスの全部又は一部の停止を命じられた場合

第8条 本規約の変更

ファタリタは、RC の了承を得ることなく、本規約を変更することがあります。この場合には、サービスの利用条件は、変更後の RC 規約に準拠するものとします。変更後の RC 規約については、ファタリタが別途定める特別な場合を除いて、メールや LINE にて送信した時点より、効力を生じるものとします。

第9条 本規約の範囲

1. 本規約の他にファタリタが別途定める各サービスの規約等の諸規定は、名目の如何にかかわらず本規約の一部を構成するものとし、これらの諸規定と本規約の定めが異なる場合は、当該諸規定が優先して適用されるものとします。
2. 本規約は現 RC に適用されるとともに従前からの RC も含めた全 RC に適用されるものとします。

第10条 準拠法

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第11条 管轄裁判所

1. 本規約に関連してファタリタとRCの間で紛争が生じたときは、相互に誠実に協議することにより円満に解決すべく努力するものとします。
2. 協議による解決がなされず、訴訟による解決が図られるときは、訴額に応じて東京簡易裁判所又は東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

制定 2017年1月1日

改定 2020年5月1日

改定 2021年7月1日